

2025.7.18 将棋講座 第3回

駒の取り方



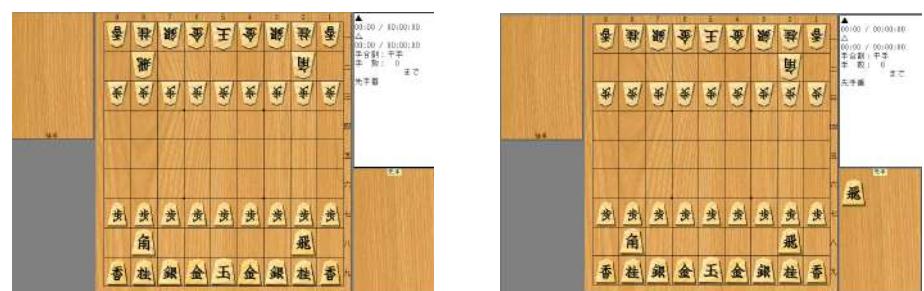
●相手の駒を取ると有利になる

将棋で勝つためには相手の王様を取れば（詰ませば）いいのですが、すぐに王様を取りにいくと失敗します。相手も王様を取られたくないで全力で抵抗します。そこで相手の王様を取る前の段階として、相手の駒を取って減らしましょう。



●相手の駒を取ることは見た目以上に得

下図を見てください。左は初形、右は先手が後手の飛車を取った局面。後手の飛車が減り、先手の駒台に飛車がのっています。飛車が10ポイントだとすると、先手が10ポイントの得、後手が10ポイントの損で実際は20ポイントの差がついています。



●練習問題

先手が駒を得する手を考えてください



●歩をぶつけていくのは得か

歩同士がぶつかることはよくあります。ぶつけると得なのか損なのか考えてみましょう。



A 図



B 図

●最終的に得をするか損をするか

相手の駒を取って相手から取り返される場合は、手を読んで損得を考えなければなりません。



A 図



B 図

●練習問題

先手が駒を得する手を考えてください



図 1

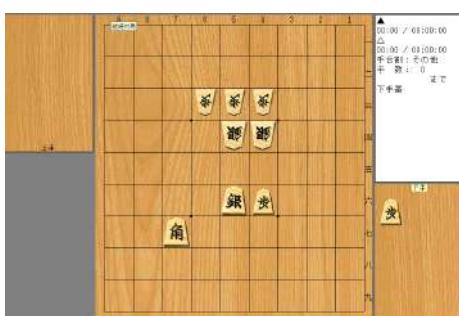


図 2



図 3

●将棋の駒の大きさの意味

将棋の駒は価値の順に大きさが決まっています。確認してみましょう。



●将棋の駒の価値の点数表

おおざっぱな目安として使いましょう。

駒の点数評価表			
飛	10点	→	龍 12点
金	6点		角 8点 → 馬 10点
桂	4点	→	成銀 6点
歩	1点	→	成桂 6点
			香 3点 → 成歩 7点